

「キリンホールディングスグリーンボンド」発行のお知らせ

～再生 PET 樹脂の調達及び工場におけるヒートポンプシステム導入への支出を資金使途とする～

キリンホールディングス株式会社（社長 磯崎功典）は、国内公募形式のグリーンボンド（無担保普通社債）を発行（以下、本発行）する予定であり、本日 11 月 9 日（月）に、本発行に向けた社債の訂正発行登録書を関東財務局長に提出しましたのでお知らせします。

1. 本発行の目的及び背景

キリングroupは、2020年2月に社会と企業のレジリエンス強化へ向けた新たなビジョン「キリングroup環境ビジョン 2050」を策定しました。その中で 2050 年までに、バリューチェーン全体の温室効果ガス排出量をネットゼロにすることや、リサイクル材やバイオマス原料を使用することで持続可能な容器包装 100%に移行することを掲げています。また、2019年2月に策定した「キリングgroupプラスチックポリシー」では、2027年までに日本国内における再生 PET 樹脂の使用率を 50%に高めることを目指しています。本発行により調達する資金は、再生 PET 樹脂の調達及び工場におけるヒートポンプシステム導入に充当することで、事業の持続的な成長とともに、持続可能な社会の実現に貢献していきます。

2. 本発行の概要

発行体	キリンホールディングス株式会社
発行年限	5年(予定)
発行額	100億円(予定)
発行時期	2020年11月(予定)
資金使途	再生 PET 樹脂の調達及び工場におけるヒートポンプシステム導入への支出
主幹事	三菱 UFJ モルガン・スタンレー証券、野村証券、みずほ証券 及びゴールドマン・サックス証券
グリーンボンド適合性評価	国際資本市場協会（ICMA）による「グリーンボンド原則 2018」及び環境省「グリーンボンドガイドライン 2020 年版」に適合している旨、第三者評価機関である Sustainalytics（サステイナリティクス）からセカンドパーティ・オピニオンを取得しております。 ^{※1}
グリーンボンド・ストラクチャリング・エージェント ^{※2}	三菱 UFJ モルガン・スタンレー証券

※1 オピニオンの詳細については、Sustainalytics のホームページをご参照ください。

<http://www.sustainalytics.com/sustainable-finance/kirin-holdings-company-limited-green-bond-second-party-opinion-japanese/>

※2 グリーンボンドのフレームワークの策定及びセカンドパーティ・オピニオン取得に関する助言等を通じて、グリーンボンドの発行支援を行う者

当社は、長期経営構想「キリングgroup・ビジョン 2027」の長期非財務目標として、社会と価値を共創し持続的に成長するための指針「キリングgroup CSV^{※3} パーパス（以下、CSV パーパス）」を策定しました。本件は、「CSV パーパス」の一つである「環境」における取り組みの一環です。「キリングgroup環境ビジョン 2050」の達成に向け、自然と人にポジティブな影響を創出することで、こころ豊かな社会と地球を次世代につなぐことを目指していきます。

※3 Creating Shared Value の略。お客様や社会と共有できる価値の創造。

<参考>

・キリングgroup環境ビジョン 2050

<https://www.kirin.co.jp/csv/eco/mission/>